

# 会議要録

No. 1

会議名称 第5回 東大和市立第七小学校・第九小学校 統合検討会議	開催日時 2023年9月13日 15時30分～17時00分	開催場所 東大和市立第七小学校 視聴覚室
出席者	(委員) 吉村委員、溝口委員、岩井委員、藤井委員、菊地委員、北元委員、城所委員、中村委員、木下委員、木内委員、星野委員、小林委員、相澤委員、佐々木委員、野村委員、田中委員、半田委員、内野(雄)委員、千葉委員、吉田委員、内藤委員、別所委員、小野委員、内野(孝)委員 (理事者) 岡田教育長 (事務局) 小俣教育部長、斎藤教育総務課長、中橋学校施設更新等担当課長、大野新校開設担当課長、菅野指導担当課長、石川青少年課長、遠藤公共施設等マネジメント課長	
議題	1 第七小学校・第九小学校の統合に向けたスケジュールについて 2 地域の拠点となる複合化について 3 仮校舎・新校舎の平面計画について 4 東大和市立第七小学校・第九小学校統合新校建設基本構想(案)について	
公開・非公開の別	公開	
傍聴人	なし	
会議内容		
■教育長あいさつ		
■開会		
■会議		
	会議内容(議事)	回答
1 第七小学校・第九小学校の統合新校舎開校に向けたスケジュールについて		
意見1		回答1
資料の児童数は推計であって、児童が増える可能性もあるのか。		児童数の増加によりクラス数が増えた
児童が増えた場合、増えたクラス数に対応した計画となっているか。		場合は、多目的室を普通教室として使用することを想定している。
委員長		
令和8年4月に学校を統合、令和10年2学期の新校舎開校に向けて引き続き協力をお願いする。		
2 地域の拠点となる複合化について		
意見1		回答1、2
芋窪集会所と芋窪老人集会所を無くすことに反対である。		企画財政部において、直接お会いして地元
周辺は坂があり、豊鹿嶋神社に來れない方や老人の休憩、		説明をさせて頂いている。各利用団体や
盆踊りの会場となっており、芋窪地域の拠点になっている。		地域自治会の代表の方々に直接お会いして
盆踊りが新しい学校でできるのか、代替え地を考へて頂けるのか。		1時間程対話させて頂いた。
地域共生の考へ方に逆行していないか。残すことも考へて		芋窪集会所、芋窪老人集会所の機能を学校の
もらえないか。		中に統合したいことについて、反対、賛成の
		両方の意見を頂いた。
		今後も適宜説明する機会を設けたい。
意見2		
周辺は坂がきつい。集会所や老人集会所を利用している人の		
意見を聞いてこうなったのか疑問である。		
意見3		回答3
施設廃止は決定事項なのか。検討中及び話し合い中なのか。		話し合い中であり、決定ではない。
		この統合検討会議は、意見を頂く場であり、
		意見を参考に検討を進めていきたい。
意見4		回答4
教育委員会だけで判断するのではなく、他との調整は取れて		市としての公共施設の再編の取り組みと
いるのか。		して、市全体で考へているものである。
		学校施設を建替える際には、周辺施設
		を可能な限り集約するとした基本方針に
		基づき、検討を進めている。

会議内容（議事）	回答
3 新校舎・仮校舎の平面計画について	
意見1	回答1
仮校舎について、出入り口が1か所しかないが、災害時の避難は問題ないのか。	廊下の壁に災害時に脱出できる扉を付ける等が考えられる。今後の設計の中で法令を遵守して計画していく。
意見2	回答2
新校舎の平面図にプールが無いが、無くなるのか。	新校舎にプールは設置しない。
	基本構想（案）の42ページを参照頂きたい。
意見3	回答3
仮校舎から第七クラブに通う間、周辺は道も狭く、七小の工事車両が入るといふこともあるので、安全面を確保していただきたい。	ご意見を踏まえ、検討していく。
意見4	回答3
工事中、七小の青少対の荷物や少年野球の道具等の物置は九小に置くのか。また、新校舎で置いていただけるのか。	建築確認を得ていない物置等を設置することは難しい。学校や関係団体と対話をしながら検討したい。
意見5	回答4
新校が子どもたちにとって使い勝手の悪い学校となつてはいけない。	図工室等は準備室を含むスペースで
特別支援学級は現在5学級だが、人数が増えてきており、クラスが増えた場合は対応していかなければならない。図工室等の面積を当初より	あり、問題ない大きさである。
減らしており、全体としてスペースが足りているか心配である。	1コマが8m×9mで計画しており、
地域のスペースによって、子どもたちのスペースが狭くなつて	現在の学校1コマより広くなつてる。
いないのか。	現状、コマ数で諸室を割り振っているが、
	設計段階では改めて細かく検討していく
	予定である。
委員長	
新校舎の平面計画については、本日の意見を踏まえ、事務局でイメージとしてまとめさせて頂く。	
4 東大和市第七小学校・第九小学校 統合新校建設 基本構想（案）について	
特に意見はなかった。	
委員長	
新校舎のイメージ等を落とし込んで、事務局で最終的な基本構想（案）としてまとめさせて頂く。	
5 その他	
意見1	回答1
現在、教室のロッカーが狭く、しまうものも増えている。	ご意見を踏まえ、検討していく。
子どもたちが管理しやすいように計画してほしい。	
意見2	回答2
学校名は最終的にどうやって決めていくのか。	決め方等も含め、今後検討していく。
意見3	回答3
新校舎完成後の九小の使い道は決まっているのか。	第九小学校の今後は、現時点では未定
今まで通り、防災拠点として使用できるのか。	である。将来のまちづくりを踏まえて
また新校舎の工事中、九小敷地の仮校舎期間に災害が起きた場合に、	検討していきたい。
防災拠点として使用できるのか。	災害時には、五中や可能な場所を活用
	しながら対応していく。丁寧に
	対応していきたく
	考えている。
・第6回統合検討会議：令和5年10月 第九小学校にて予定	